

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の問合せ先にお問合せください。

研究課題名	Examination of late re-elevation of drain amylase level in soft pancreas cases after pancreaticoduodenectomy.
該当者	2013年～2018年まで当院で膵頭十二指腸切除術を受けられた方
当院の研究責任者	外科 盛 直生
研究代表者	外科 盛 直生
本研究の目的	山形県立中央病院において膵頭十二指腸切除を受けた方のドレーンアミラーゼ値の再上昇について調査を行う。
実施予定期間	2020年1月10日～2020年6月12日
研究の方法	この調査では、2013年1月1日から2018年12月31日までの間で当院で膵頭十二指腸切除術を受けた方についての情報を患者様のカルテ記載項目から調査を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、診断、治療経過、合併症
外部への試料・情報の提供・公表	調査研究成果を第32回日本肝胆膵外科学会学術集会で公表します。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	外科 盛 直生 023-685-226